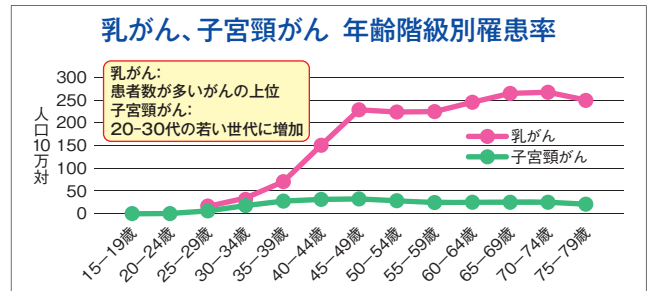
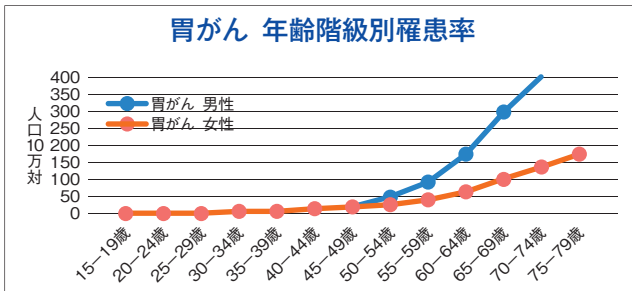


早期発見のために毎年のがん検診は大切です！ がん検診を受けましょう

2人に1人が、がんになる時代と言われています。自分は大丈夫、と思わずに毎年受診しましょう
単独がん検診コースはがん検査項目のみのため、会社の定期健康診断と併せての受診をおすすめします



国立がん研究センターがん情報サービスのデータをもとに作成

日野健保単独がん検診コースのご案内

受診対象者: 被保険者(従業員本人)

検査項目	対象年齢	検査内容	費用平均額	結果文書料平均額	自己負担額(税込)
胃がん	30歳以上	胃部X線検査	11,900	1,100	単独がん検診コースは、 25,000円までを 健保が補助します。 自己負担は 25,000円 超過分のみです。
		胃部内視鏡検査	15,100		
※ 婦人科がん	制限なし	子宮頸部細胞診検査 (医師採取)	4,900		
		マンモグラフィ	6,200		
		乳房エコー検査	4,800		

※健診機関により検査費用は異なります(費用平均額をご参考)

検査内容

胃がん検査

患者数が多いがん上位

検査方法: X線または、胃内視鏡(胃カメラ)

X線はバリウムを飲んで形状や粘膜等を検査し、
胃内視鏡は胃の内部を直接見て調べます。



乳がん検査

女性がかかるがんの上位

検査方法: 超音波(エコー)、またはマンモグラフィ

超音波(エコー)は、乳房の表面から超音波を発生する器械
(プローブといいます)をあてて、乳房内の病変の有無、しこ
りの性状や大きさ、わきの下など周囲のリンパ節への
転移の有無を調べます。
マンモグラフィは、透明なプラスチックの板で乳房を
挟んで石灰化をX線撮影する検査です。



子宮頸がん検査

20~30代の若い女性に増加

検査方法: 細胞診検査(医師採取)

ブラシなどで子宮頸部を擦って細胞を採取し
異常がないか調べます。



検診の申込み方法は、
日野健保ホームページをご覧ください



日野健保 健康診断 検索

がん対策には、
検診が何より大切！
自分の身体のために
受診しましょう

